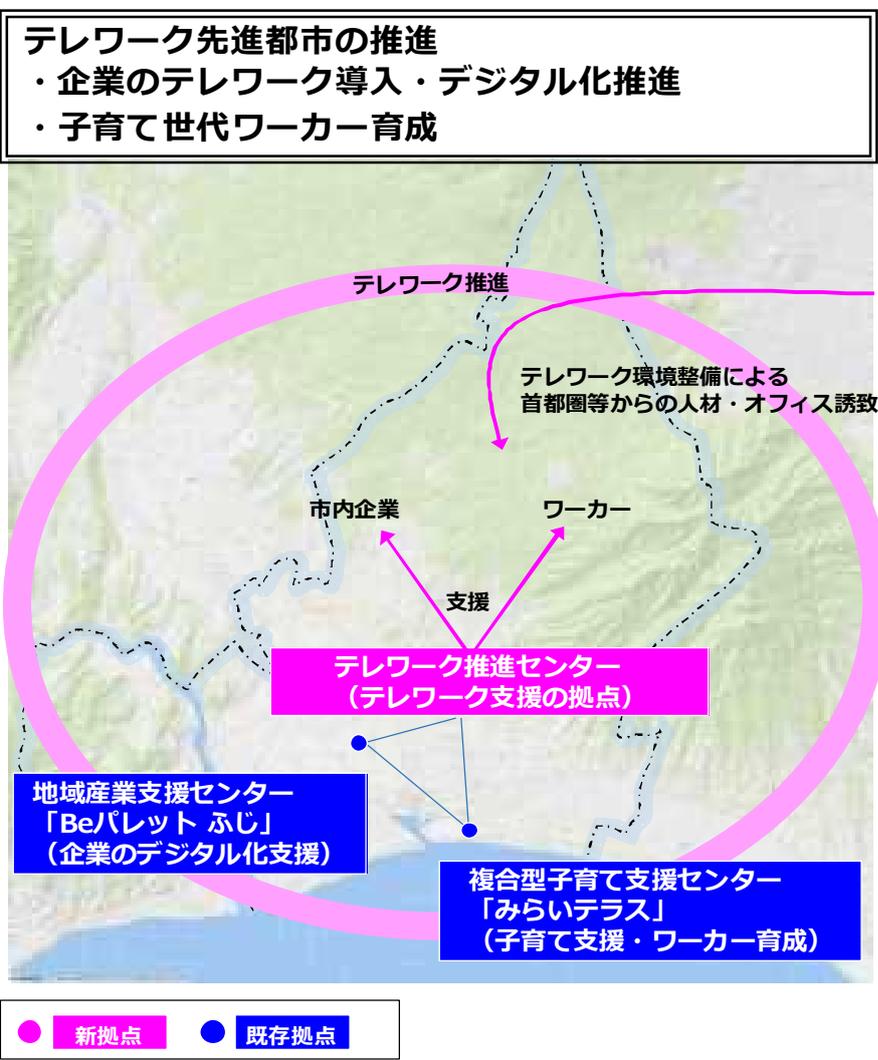


【富士市】企業の競争力と暮らしの質を高め、新たな価値を創造する テレワーク先進都市エリア

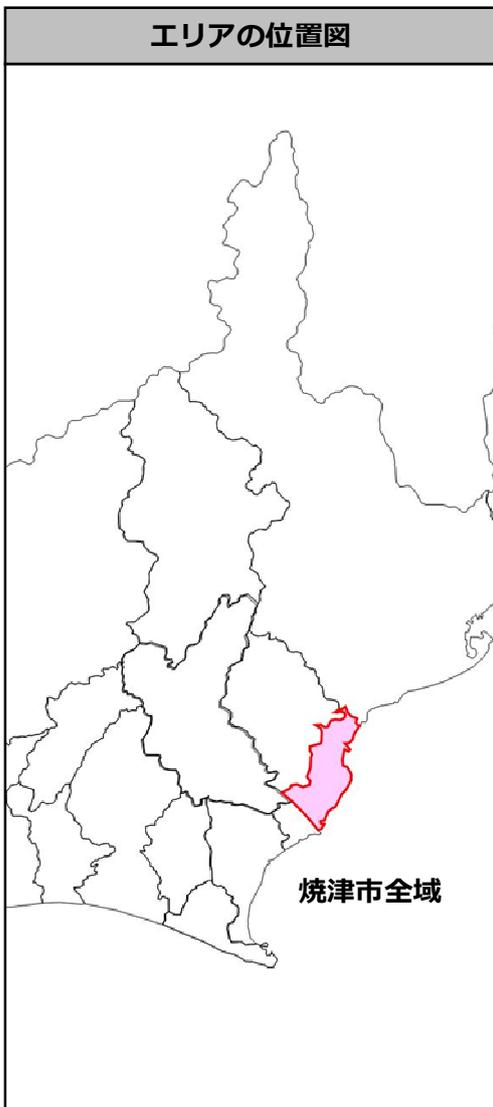
目指す姿	市内企業のテレワーク導入とデジタル化を支援し、ものづくり産業をはじめとする多様な業種において生産性の向上を図るとともに、子育てしやすく、災害や感染症などに強い就業環境と柔軟でしなやかな働き方を実現するエリア
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○市内企業のテレワーク導入推進・デジタル化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）テレワーク推進センターを設置し、コンシェルジュが市内企業の個々のニーズに対応したテレワーク導入支援を実施 ・製造現場のIoT、AI導入等のデジタル化を支援し、生産性の向上や人材不足の解消を推進 ○首都圏企業の誘致・ワーカーの確保 <ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースの設置支援やサテライトオフィスの誘致等により、市内にデジタル人材を呼び込み、人材交流やビジネスマッチング等を促進 ○子育て世代のワーカー育成、多様な働き方の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・複合型子育て拠点「みらいてらす」の「子連れコワーキングスペース」を活用した多様な働き方の支援や、ビジネススキルの習得等による人材の育成 ・ICTを活用した情報発信強化等により、子育て世代の柔軟な働き方の実現に向けた環境づくりを推進
新拠点区域	—
既存拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域産業支援センター「Beパレット ふじ」 ・ 複合型子育て支援センター「みらいてらす」

エリアの位置図



【焼津市】「水産資源（食）」・「温泉」・「歴史文化」と「新たな働き方・楽しみ方」の掛け合わせにより、多彩な人々が寄り集う「港まちやいづ」創造エリア

<p>目指す姿</p>	<p>全国トップの水揚げを誇り、我が国を代表する漁港である焼津港を中心として栄えてきた「港まち」ならではの、水産文化都市が保有する「水産資源（食）」や「温泉」、「歴史文化」の地域資源とコロナ禍を踏まえた「新たな働き方・楽しみ方」等を掛け合わせるにより誘客を図り、交流・関係・定住人口を創出するエリア</p>
<p>取組内容</p>	<p>○地域資源の有効活用・磨き上げ ・古民家・漁具倉庫等をワーケーションやアクティビティ等の拠点として整備するとともに、食文化を楽しむガストロノミーツーリズムの概念も取り入れながら、「水産資源（食）」・「温泉」・「歴史文化」と「ワーク」の掛け合わせによる新たな働き手・観光客の受け皿づくりを推進</p> <p>○やいづ版ワーケーション（ワーク＋コラボレーション・イノベーション）の推進 ・外部人材と地域・地元企業・地元教育機関・関係団体等との交流促進による、新規ビジネスの創出や、地域の水産ブランド力の強化</p> <p>○空き店舗や空き家等を活用した新たな拠点の整備 ・サテライトオフィスやワークスペースを確保し、クリエイティブ人材と地域や地元企業が連携した地域課題解決ビジネスを創出</p>
<p>新拠点区域</p>	<p>・ 「やいづ版ワーケーション」推進拠点</p>
<p>既存拠点</p>	<p>・ 浜通り服部家（「庭の宿 帆や～hoya～ 焼津」）、JR焼津駅、焼津駅前商店街ターントクルこども館</p>



【御前崎市】脱炭素社会と経済の活性化を実現する、御前崎型の次世代農業・販わい創出エリア

目指す姿	再生可能エネルギーの導入をはじめとしたカーボンニュートラルに向けた取組とともに、先端技術を活用した次世代農業の普及と、地域資源である海・港・マリンスポーツ等を活用した販わい創出により、脱炭素と経済好循環を実現するエリア
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○AI・ICT技術を活用したスマート農業の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業の地域モデルとなり、かつ、集出荷機能も備えた植物工場を誘致するとともに、地域農業へのAI・ICT技術の導入や、新たな流通網の構築による地場産品の販路拡大や地産地消を推進 ○御前崎港周辺の新たな販わい創出 <ul style="list-style-type: none"> ・既存ストックを活用したワーケーション拠点整備や、民間活力を活用したウォーターフロントの魅力向上により、新たな人の流れを呼び込む地域に転換 ○カーボンニュートラルの取組加速化 <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システムやクリーンエネルギー自動車の導入促進によるエネルギーの地産地消の拡大や、バイオマス発電所から排出される温排水や排気を有効利用した、新たなビジネスモデルの構築
新拠点区域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 須々木IC周辺地区産業立地推進拠点 ・ 新野地区産業立地推進拠点 ・ 御前崎港バイオマス発電所周辺産業立地推進拠点
既存拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 御前崎ウォーターフロントにぎわい創出推進区域 ・ 御前崎港バイオマス発電所（2023年運転開始予定） 等

